

平成 24 年度 第 2 回通常総会議案書



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

平成 24 年度 第 2 回通常総会

1. 日 時 平成 24 年 6 月 17 日 (日) 13:00～14:00

2. 場 所 兵庫医科大学 3 号館 1 階「3-1 講義室」

3. 次 第

1. 開会の辞

1. 議長選出

1. 議長挨拶

1. 書記任命

1. 会長挨拶

1. 総会の資格審査

1. 議案審議

(1) 第 1 号議案 平成 23 年度事業報告

(2) 第 2 号議案 平成 23 年度決算報告

(3) その他

1. 書記解任

1. 議長解任

1. 閉会の辞

【第1号議案】

平成23年度事業報告

□ 総 括 □

当会は、兵庫県衛生検査技術者協会として昭和27年3月15日に発足し、平成24年3月15日に創立60年(還暦)を迎え、成熟した医療団体の一員となった。昭和55年8月に「公益」「学術」「職能」を法人理念とした「社団法人」を取得して30年余り、その理念をバランス良く保ちながら事業の推進をしてきた。先人の考えを継承するためには、公益社団法人の取得にあり、平成23年度の最大目標としてあらゆる事業推進をそれに傾注してきた。公益社団法人を取得するためには、「公益事業」「共益事業」「法人事務事業」の事業配分を行い、その事業推進計画と支出予算計画をうまく配分し、業務の遂行を図る必要があった。

目標の達成には、事業の推進が円滑に行えるように下記の「4局8部門」を導入した。

「事業推進局」は衛生思想向上に係る事業(公益の1)、精度管理調査事業(公益の2)、学術事業(公益の3)を掌り、「組織活動局」は会員の資質向上事業(共益の1)、広報事業(共益の2)、「渉外事業局」は兵庫県会員の構築(会員制度、福利厚生事業)就労支援、を掌り、会員相互の連携を保ち会員が安心して、安定した業務を行えるような環境整備、調査事業を展開した。「事務局」は総務、経理、事務所を統括する部門とした。

●公益社団法人取得のための経緯について

取得のためには、県公益法人室のご指導を仰ぎながら、公益法人制度改革の3法に従って「法人の事業」、「法人の財務に関する公益認定の基準」、「定款及び諸規程など会運営に係る書類の作成」などの事務作業を行った。平成24年1月11日には電子申請を行い、2月13日に兵庫県公益等認定委員会から公益認定が答申され、3月19日兵庫県から移行認定書を受領し、4月1日に神戸地方法務局に登記申請を行ったことで、平成24年4月1日から「公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会」として新たな出発となった。

●公益事業の推進

1. 公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業

がん検診促進キャンペーンの実施は、女性特有のがんである乳がん・子宮頸がんについて専門医師による公開講座を行い、広く県民に情報提供を行った。同時に臨床検査技師の立場で、がんの早期発見や診断、治療等に有益な検査情報者として担っている現状を報告発表し、臨床検査技師が果たしている

役割と存在をアピールした。また、エイズ・STIキャンペーンでも大学イベントとコラボして、公開講座、検査体験、予防啓発のチラシ配布等を行い、広く県民にアピールした。地区研修会においても市民を対象として、疾患と検査について専門医師と臨床検査技師が協働して公開講座を開催した。

2. 臨床検査の標準化調査及び精度管理指導を目的とする事業

臨床検査技師に課せられた使命は、県民にいつでも、どこの施設においても正確で精度の高い検査データを提供することである。基本的な事業は外部精度管理評価であり、各施設の標準化のための調査及び精度管理指導を推進することにある。兵庫県、県医師会との協働連携の下に事業が推進されている。また、日臨技の標準化、基準値事業にも協力し、臨床検査技師が検査データを保証する施設認証制度も行われており、より一層充実した基盤整備の年となった。

3. 臨床検査に係る学術及び技術の振興を目的とする事業

事業は、基礎的な学習から高度な知識・技能を取得する研修会、シリーズで開催された研修会など様々な内容で企画され会員の知識や技術の向上に貢献し、地区組織や他職種団体、県民に検査情報を提供する内容でも企画、実施された。活動は、会員が組織・業務横断的な研修会を受講することで、検査業務全般を理解でき組織マネジメントが可能となり、施設内の連携・貢献度が高められた。特に「チーム医療」への参画は技師会推進目標であり、職能・社会認知度を向上させる一歩を築いた年であった。一方、就労支援と人材育成事業として研修会を企画し、より実践的、継続的に実施する基盤が作られた。他の医療団体、検査関連団体との連携研修会も多く開催され、例年と同様に活発な事業年度であった。

4. 東日本大震災支援事業

平成23年3月11日に東北地方を中心に発生した地震により、大津波、原発事故等によって未曾有の大惨事となった。兵庫県は阪神淡路大震災に多くの方々からの支援を受け、その恩返しのために義援金の募集を始め、人的支援として岩手県陸前高田市の仮設診療所に兵庫県会員15名を派遣し、臨床検査業務活動を行った。

●共益活動の推進

1. 会員の資質を向上させる事業

組織活動は、会員意見が反映できる場面を設定することを目的として、総会の西播地区での開催や地区施設連絡者会の積極的な開催を行ってきた。また、会員相互の連携を高めるために地区研究発表会の開催や組織活動への参加を促し、組織連携体制を強化した。

兵庫県会員の設置目的は、退職者の引き留めや

非正規雇用者の入会促進として定着させ、日臨技会員制度の見直し等による技師会離れを抑制し、県会員でも有益な福利厚生制度(臨床検査技師賠償責任保険)を導入し、安全・安心して業務ができる環境整備を行った。また、渉外部で県内の就労実態調査も併せて行った。

2. 広報事業

県民向け広報事業は、ホームページを軸に活動を行った。一般市民向け検査情報提供、市民公開講座の開催案内、講演内容等を掲載、充実させた。一方、公開講座等の案内は、神戸新聞社やNHK神戸放送局、地元自治体の協力を得て、掲載や放送をしてもらった。会員向け広報事業は、ホームページをはじめ、毎月発行のHYOGO ニュース、会報「HYOGO JOURNAL」の発刊、定期発送時の広報などを行った。

●事務局

事務職員は、臨時職員2名体制(平成24年1月から1名交代)で業務を遂行している。公益社団法人取得に伴う事務作業が多く、また会員制度の変更や事業推進の変更に伴う事務・会計処理などの煩雑な事務処理作業が多くなった。事務処理を行う中、事務作業の配分や軽減化、効率化に取り組み、仕事内容の明確化を図った。

●関係団体との連携

1. 行政・政党、関連医療団体

県・市行政及び医師会とは良好な関係にあり、政党との懇談会を通じて会及び臨床検査技師が抱えている現状を認識していただき、諸問題に対する要望を提示し、回答を得た。他の医療職団体共に公益社団法人を取得し、医療のパートナーとして連携を強め、県民医療に貢献できるように医療職の団体協議会の設置に向けた取り組みを開始した。

2. 日臨技・関西支部、近臨技

今年は会長候補者の改選の年であった。現体制運営に対する批判の構図が日増しに高まる中、現体制を交代させ新しい執行体制を擁立するために「長野県宮島喜文氏」を推薦し、応援した。4月8日の開票の結果：宮島氏16,278票を獲得し、圧倒的多数で当選を果たした。宮島氏によって日臨技の体制が会員のためになる技師会の構築に尽力願いたい。支部・近臨技との関係についても今後協議する必要があると考える。

3. 検査関連団体

日本臨床検査医会近畿支部、日本臨床検査専門医会、日本衛生検査所協会、日本臨床検査薬協会、卸協議会等の臨床検査に係る関連団体との連携を保ち、検査業界に働く者同士が理解し合い、協同するように努めてきた。更に各関係を強化して発展させたい。

各理事においては、日常業務の傍ら技師会業務にご尽力いただきありがとうございます。

今年は、「公益社団法人の取得」と「日臨技の再編」に対し、会員並びに関係各位のご理解とご協力によりまして達成させていただいたことに深く感謝を申し上げます。技師会の運営は、会員各位の理解と協力から成り立っています。会の目的に沿った運営が今後とも行えるよう執行部をしっかりとサポートしていただきたいと思います。

最後に、兵庫県、県医師会、関係団体及び賛助会員の絶大なるご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

□ 事務局関係 □

■ 事務局

1. 会務執行体制

各局・各部は会長、副会長及び局長が分担統括し、理事会の議を経て会務の執行を行った。

事務職員1名の退職にともない、1名の事務臨時職員を採用した。

事務臨時職員の2名体制により事務作業の迅速化、効率化を推し進めた。また、経済性にも配慮した。

会員への情報提供については、HYOGO ニュースの内容を更に充実させ強化を図った。

2. 総会

予算総会(3月25日：神戸)と決算総会(7月3日：西播)を開催し、それぞれ承認を得た。

3. 関連団体への対応

行政及び関連団体への委員、役員の派遣を行った。兵庫県、神戸市他に精度管理専門委員を派遣し、日臨技、近臨技へ役員を派遣し、健康ひょうご21、兵庫県医師会臨床検査データ標準化協議会、糖尿病療養指導士兵庫県連合会へ委員を派遣した。

4. 各種表彰について

兵臨技功労賞1名、兵臨技学術奨励賞2名を表彰した。財団法人兵庫県健康財団表彰がん予防功労者を1名、臨床衛生検査業務功労者の厚生労働大臣表彰を4名、兵庫県公衆衛生協会会長表彰を1名の会員が受賞した。当会が平成23年度公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰を受賞した。

5. 監事の交代

定款に基づき、監事1名を選任した。

6. 公益社団法人への移行

平成24年4月1日公益社団法人へ移行した。

■ 総務部

1. 事務所関連

資料・報告書等の電子保存に努め、コスト削減・業務の効率化を図った。また、会務連絡は電子メールを使用して情報伝達の迅速化を行った。

会員管理システムによる、効率的な会員管理と

セキュリティ対策を行った。

各種会議は兵臨技研修センターを活用し、経費の削減に努めた。

2. 平成24年3月末現在の会員状況

1) 地区別正会員数状況 (正会員数)

	施設数	日臨技+兵臨技	兵臨技のみ	合計
神戸地区	137	665	181	846
阪神地区	60	359	89	448
丹但地区	16	56	35	91
東播地区	52	271	91	362
西播地区	46	266	62	328
合 計	311	1617	458	2075

賛助会員数 66 社

2) 平成23年度会員の異動

新入会員数	493 名
転入会員数	41 名
転出会員数	37 名
退会会員数	160 名

■ 経 理 部

別途資料 (第2号議案) 平成23年度社団法人兵庫臨床検査技師会決算報告書を提出する。

□ 事業推進局関係 □

■ 事業推進局

事業推進局においては学術部、精度管理事業部、公益事業部の3部局共に適切な事業展開を行った。また、事務局、組織活動局、渉外活動局との連携を強化し、公益社団法人に相応しい各種事業に取り組んだ。

■ 学 術 部

今年度の学術部事業活動は、各研究班の計画のもと無事終了した。(計103研修会・総参加人数延べ3,906名)平成23年7月3日に西播地区(太子町立あすかホール)において、第19回兵庫県医学検査学会、第30回西播地区研修会を合同開催した。併設し循環器疾患についての市民公開講座を開催、200余名の参加を得た。昨年に引き続き就労支援事業として兵臨技研修センターにおいて、初級者対象の腹部超音波実技講習会を組織部と合同開催した。その他、日本医学検査学会、近畿医学検査学会、各地区研修会等への協力も行った。公益事業の一つの柱である学術活動を進めるにあたり、この1年間に開催した学会・講演会・研修会等にご参加、ご協力いただいた会員の皆様、そして賛助会員の皆様にお

礼を申し上げるとともに、次年度も引き続きご支援とご協力をお願いしたい。

平成23年度の各研究班の研修会は別途資料の通りである(なお、参加人数に関してはJAMTISへ登録された数とした)。

■ 精度管理事業部

精度管理事業部は兵庫県医師会と連携し、第31回精度管理調査を平成23年12月に実施した。今回の参加施設は昨年度より1施設減少した119施設であった。精度管理調査実施分野は臨床化学、免疫血清、一般、血液、凝固、病理、細胞、微生物、輸血、血液ガスであった。評価結果をデータベースに取り入れることにより全参加施設を対象に施設別評価表を発行した。精度管理調査解析集は3月に発行し、兵庫県医師会精度管理調査検討会でも報告を行った。

■ 公益事業部

公益事業部は、公衆衛生思想並びに臨床検査の普及啓発活動を目的として、以下の事業を企画し開催した。

子宮の日および乳がんに関しては、市民公開講座の形式で開催した。

HIV・エイズ、STIに関しては、学生をメインターゲットに神戸常盤大学とのコラボレーションで開催した。午前は検査展としてPOCT及びSMBGの実演、頸動脈エコー体験、検査情報端末のデモンストレーション、臨床検査よろず相談コーナーを、午後は市民公開講座を開催した。

企画名	「子宮の日」LOVE49 キャンペーン	乳がん検診 促進キャンペーン	HIV・エイズ、STI 予防 啓発キャンペーン
日時	①平成23年4月9日 ②平成23年4月10日	平成23年11月3日	平成23年11月20日
場所	①明石市立 産業交流センター ②神戸市立新長田 勤労市民センター	(財)加古川総合 保健センター	神戸常盤大学
講演内容	・子宮頸がんは恐くない -治療する時代から 予防する時代へ- 小笠原 利忠 (大久保病院 産婦人科医師) ・子宮頸がんの細胞診- 検診の現場から- 張 玉姫 (兵庫県健康財団 保健検診センター)	・乳房超音波の検診・ 診断・治療における有 用性 山神 麻佐子 (神鋼病院) ・乳がん検診のすすめ 小松 雅子 (県立加古川医療セン ター 乳腺外科医長)	・HIV感染症と HIV スクリーニング検査- エイズ動向委員会報 告及び弊社、国内の調 査を元に- 島田 敦史 (アボットジャパン 株式会社)
参加者数	74 人	45 人	81 人

(敬称略)

□ 組織活動局関係 □

■組織活動局

組織活動局においては組織部、広報部共に適切な事業展開を行った。また、事務局、事業推進局、渉外事業局との連携を強化し公益社団法人への移行に向けた各種事業に取り組んだ。

■組織部

組織部では、地区活動を通じ各種情報の共有化と会員相互つながり、そしてより多くの会員の意見が技師会活動に反映されるように以下の行事をおこなった。また、研修会は広く他職種及び一般の方にも開放した。

就労支援活動として実施している超音波研修会の充実を図り人材育成に努めた。

- ・4地区施設責任者連絡者会議
- ・第33回丹但地区研修会・市民公開講座
- ・第6回丹但地区学術組織合同研修会
- ・西播地区研修会・市民公開講座
- ・西播地区グループ研修会 年5回
- ・第22回東播地区研修会・市民公開講座
- ・東播地区ナイトセミナー 年2回
- ・新入会員研修会
- ・施設交流会（新入会員歓迎会）
- ・第4回就労支援腹部（心臓）超音波研修会

■ 広 報 部

平成23年度事業計画のもと、下記のとおり事業を展開した。

1. 会報の発行

- ・HYOGO JOURNAL 第19回 兵庫県医学検査学会
第29回 西播地区研究発表会
抄録特集号
第32巻 第2号(通巻233号)
平成23年7月3日発行
- ・HYOGO JOURNAL 第33巻 第1号(通巻235号)
平成24年2月27日発行

2. HYOGO ニュース(月間行事予定表を含む)の毎月発行

(第255～266号)

3. 取材活動

- ・ラジオ関西の番組に生出演した会員の取材
- ・兵庫県最端施設の取材

4. ホームページの随時更新(臨床検査情報センター)

- ・市民公開講座、講演会、学会、研修会などの案内と報告
- ・医療関連情報の提示、施設および賛助会員紹介など

□ 渉外事業局関係 □

■ 渉 外 部

渉外事業局渉外部においては兵庫県会員制度の運用を展開した。定年退職による退会会員数も増加する昨今、本会員制度の導入により定年後の兵庫県会員への移行や活動域を近畿圏に限定する会員の入会者数が顕著となり、平成23年度末における総会員数は2,000名を超え微増傾向が続いている。

県内の臨床検査技師の第1回就労実態アンケート調査を実施(平成24年2月報告)した。

本調査は定期発送施設305施設を対象に行い、回収率65.9%(198施設)であった。施設における臨床検査技師数は3～5名が59施設と最も多く、非正規雇用職員は対象者2,083名中399名で、非会員数は552名であることが判明した。今後も引き続きアンケート調査を行い就労実態状況について情報提供をしていく。

県内臨床検査技師養成大学の卒業生向けに兵庫県会員、日臨技会員の新入会案内リーフレットを配布した。

生物化学分析部門研修会 研修会開催回数 6回		参加者総数 115名	
平成23年5月20日	18:30～20:30	参加人数 23名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	これで完璧!データ不良時の原因と対策 ～測定試薬と分析装置から考える～	木本 純也 先生 (關シノテスト)	
平成23年6月17日	18:30～20:30	参加人数 19名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	臨床化学分野の精度管理について ～もう一度見直そう。精度管理のあり方～	小形 聡 先生 (和光純薬工業㈱)	
平成23年10月14日	18:30～20:30	参加人数 16名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	敗血症とその診断について ～プロカルシトニン検査を中心に～	岩崎 伸剛 先生 (ロシユ・ダイアグノスティクス㈱)	
平成23年11月18日	19:00～20:30	参加人数 11名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	臨床化学分野の精度管理について2 ～サーベイ報告値から分かること～	小形 聡 先生 (和光純薬工業㈱)	
平成24年1月20日	19:00～20:30	参加人数 19名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	血管・血液と止血機構について ～最近話題になっている経口抗凝固薬について～	金田 幸枝 先生 (積水メディカル㈱)	
平成24年2月17日	19:00～20:30	参加人数 27名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	試薬の基礎を学ぶ I ～濃度項目分析法のすべてが分かる～	長尾 健次 先生 (和光純薬工業㈱)	

免疫血清部門研修会 研修会開催回数 10回		参加者総数 201名	
平成23年4月27日	18:30～20:00	参加人数 27名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	HCV抗体検査の役割と結果解釈	上野 正貴 先生 (オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス㈱)	
平成23年5月25日	18:30～20:00	参加人数 30名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	免疫検査の非特異反応について ～梅毒検査を中心に～	松本 美枝 先生 (積水メディカル㈱)	
平成23年6月29日	18:30～20:00	参加人数 19名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	【最新2011年度】B型C型肝炎・肝硬変治療ガイドラインについて	松山 和弘 先生 (ロシユ・ダイアグノスティクス㈱)	
平成23年7月27日	18:30～20:00	参加人数 13名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	電気泳動法を利用した臨床検査の基礎から応用までー前編ー	井本 真由美 先生 (近畿大学医学部附属病院)	
平成23年8月24日	18:30～20:00	参加人数 13名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	Luminexテクノロジーを利用したKRAS遺伝子変異検出試薬	中村 俊介 先生 (㈱医学微生物学研究所)	
平成23年9月28日	18:30～20:00	参加人数 25名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	免疫検査における異常の発見とその解析方法や回避方法について	渡辺 勝紀 先生 (栄研化学㈱)	
平成23年10月19日	18:30～20:00	参加人数 13名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	電気泳動法を利用した臨床検査の基礎から応用までー後編ー	井本 真由美 先生 (近畿大学医学部附属病院)	
平成23年11月30日	18:30～20:00	参加人数 29名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	腫瘍マーカーのピットフォール ～基礎から学ぶ癌以外での高値～	萩原 貴裕 先生 (シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス㈱)	
平成24年1月25日	18:30～20:00	参加人数 21名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	B型肝炎の基礎と最新の話題	清水 知佳子 先生 (シスメックス(株))	
平成24年2月29日	18:30～20:00	参加人数 11名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	最近のアレルギー診療とこれからのアレルギー検査に求められること	船越 達朗 先生 (シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス㈱)	

生理検査研修会 研修会開催回数 3回		参加者総数 220名	
平成23年6月11日	13:00～17:00	参加人数 39名	生涯教育点数 専門20
兵庫県中央労働センター	教科書に書いてない断面画像描出のコツと見落としのないドブラ 先天性心疾患の心エコー	菊田 憲二 先生 (㈱キグダ) 六尾 哲 先生 (市立岸和田市民病院)	
平成24年1月21日	13:00～17:00	参加人数 82名	生涯教育点数 専門20
兵庫県中央労働センター	肝腫瘍検査のABC ～USとCT、MRIの読影のコツ 急性腹症のABC ～頻度の高いハライタをどうみるか～	前川 清 先生 (近畿大学医学部附属病院) 田村 周二 先生 (神戸市立医療センター西市民病院)	
平成24年3月31日	13:00～17:00	参加人数 99名	生涯教育点数 専門20
兵庫県中央労働センター	頸部血管エコー 腎血管エコー バスキュラーアクセス 下肢動脈エコー 下肢静脈エコー	前田 久美子 先生 (大阪済会病院) 三木 俊 先生 (八尾市立病院) 小林 大樹 先生 (近畿中央病院) 辻 真一朗 先生 (京都桂病院) 今西 孝充 先生 (神戸大学医学部附属病院)	

輸血検査研修会 研修会開催回数 6回		参加者総数 323名	
平成23年5月7日	14:00～17:00【第1回】	参加人数 37名	生涯教育点数 基礎20

兵臨技研修センター	精度管理について ～集計結果の報告と解説～ 輸血のQ&A ～輸血副作用～ 検査部門におけるアルブミン製剤の一元管理について ～輸血管理料の取得に向けて～	榎 亮 先生 (㈱兵庫県臨床検査研究所) 早川 郁代 先生 (神戸大学医学部附属病院) 坊池 義浩 先生 (兵庫県赤十字血液センター) 三村 喜彦 先生 (兵庫県立塚口病院)
平成23年6月25日	14:00～17:00【第2回】	参加人数 61名 生涯教育点数 基礎20
兵庫県赤十字血液センター	HLA型および血小板型の基礎と検査 ABOおよびRh血液型抗原の特徴と変異型	稲葉 洋行 先生 (大阪府赤十字血液センター) 堀 勇二 先生 (大阪府赤十字血液センター)
平成23年7月23日	14:00～17:00【第3回】	参加人数 57名 生涯教育点数 基礎20
兵庫県赤十字血液センター	認定輸血検査技師試験について ～受験経験から得られた試験対策のポイント～ ～認定輸血検査技師の受験から資格取得後の役割まで～ 不規則抗体の基礎知識および検査について	高城 恵子 先生 (赤穂市民病院) 大谷 敦子 先生 (兵庫県立塚口病院) 押田 眞知子 先生 (前大阪大学医学部附属病院)
平成23年9月24日	14:00～17:00【第4回】	参加人数 75名 生涯教育点数 基礎20
兵庫県赤十字血液センター	輸血のQ&A ～輸血副作用～ 輸血前後の感染症検査について 症例紹介 ～当院で検出された不規則抗体～ 輸血による鉄過剰症と治療意義	坊池 義浩 先生 (兵庫県赤十字血液センター) 早川 郁代 先生 (神戸大学医学部附属病院) 加藤 正輝 先生 (宝塚市立病院) 富村 哲哉 先生 (ハルティスファーマ株式会社 オンコロジー事業部)
平成24年2月12日	14:00～17:00【第5回】	参加人数 52名 生涯教育点数 基礎20
兵庫県赤十字血液センター	精度管理について ～集計結果の報告と解説～ 不規則抗体検査の基礎 心機能からみた輸血関連急性肺障害について 次世代シーケンサーを用いた8桁レベルの 完璧なHLA-DNAタイピング	坊池 義浩 先生 (兵庫県赤十字血液センター) 小黒 博之 先生 (バイオ・ラッド ラボラトリー(株)) 松谷 卓周 先生 (神鋼病院) 猪子 英俊 先生 (東海大学総合医学研究所)
平成24年3月3日	13:00～17:30【第6回】	参加人数 41名 生涯教育点数 専門20
兵庫医科大学	実技講習会 ～血液型検査、不規則抗体スクリーニング検査、他～	坊池 義浩 先生 (兵庫県赤十字血液センター) 榎 亮 先生 (㈱兵庫県臨床検査研究所) 早川 郁代 先生 (神戸大学医学部附属病院) 松谷 卓周 先生 (神鋼病院) 加藤 正輝 先生 (宝塚市立病院) 澁谷 江里香 先生 (明和病院) 国分寺 晃 先生 (兵庫医科大学病院) 池本 純子 先生 (兵庫医科大学病院) 大谷 敦子 先生 (県立塚口病院)

チーム医療部門研修会	研修会開催回数 3回	参加者総数 82名
平成23年7月13日	18:30～20:30	参加人数 19名 生涯教育点数 基礎20
兵臨技研修センター	知って得する!糖尿病教室のあれこれ ～糖尿病教室の自施設紹介～	小林 泰菜 先生 (神戸大学医学部附属病院) 木下 奈穂子 先生 (神戸通信病院) 河村 規子 先生 (県立西宮病院)
平成23年9月14日	18:30～20:30	参加人数 14名 生涯教育点数 基礎20
兵臨技研修センター	「めざせ糖尿病療養指導士への道」平成23年度版part1 ～申請時の自験記録の報告例(書き方)～	木下 奈穂子 先生 (神戸通信病院) 矢野 瞳子 先生 (県立西宮病院) 直木 拓己 先生 (国立大学法人神戸大学医学部附属病院)
平成23年1月27日	18:00～20:30	参加人数 49名 生涯教育点数 基礎20
兵臨技研修センター	知って得する!検査値の見方、読み方、考え方 ～症例から考えよう～	畑中 徳子 先生 (天理よろづ相談所病院)

管理運営部門研修会	研修会開催回数 1回	参加者総数 12名
平成23年12月14日	18:30～20:00	参加人数 12名 生涯教育点数 基礎20
兵臨技研修センター	求められる収支管理スキーム ～経費削減なの?～	関山 勝好 先生 (BML㈱)

血液検査研修会	研修会開催回数 8回	参加者総数 296名
平成23年5月10日	19:00～21:00【シニアコース】	参加人数 28名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	「症例検討会」	種子 由香里 先生 (赤穂市民病院)
平成23年5月28日	14:00～17:00	参加人数 46名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	フローサイトメリーの臨床応用 ～データの見方と最近の動向～ 血液腫瘍とフローサイトメリー検査の実際 ～県立がんセンターの取り組み～	高野 邦彦 先生 (バックマンコールター㈱) 米澤 賢二 先生 (兵庫県立がんセンター)
平成23年7月12日	19:00～21:00【シニアコース】	参加人数 37名 生涯教育点数 専門20

兵臨技研修センター	ミニ学術講演「凝固・線溶系のマーカーと標準化について」 症例検討会	松本 美枝 先生 (積水メディカル㈱) 藤本 剛生 先生 (市立小野市民病院)
平成23年8月27日～28日	血液検査新人研修会【血液形態学セミナージュニアコース】	参加人数 51名 ; 生涯教育点数 専門30
神戸常盤大学	血球の分化・成熟 血液標本の見方・考え方 血球計数機の歴史とその後の展開 骨髄標本の見方・考え方 赤血球系疾患 白血球系疾患 血小板系疾患 新WHO分類2008-骨髄系腫瘍 新WHO分類2008-リンパ系腫瘍 自動血球計数装置の測定理論と値のとらえ方	中村 真一 先生 (公立八鹿病院) 浦瀬 百合子 先生 (関西労災病院) 近藤 也寸紀 先生 (ベックマンコールター㈱) 千田 園子 先生 (県立西宮病院) 藤村 あずさ 先生 (神戸赤十字病院) 清藤 美香 先生 (甲南病院) 藤原 基誠 先生 (公立神崎総合病院) 竹田 理恵 先生 (兵庫医科大学病院) 廣瀬 七生美 先生 (県立塚口病院) 秋葉 俊一 先生 (シーメンス㈱)
	検鏡実習	古川 恵子 先生 (姫路赤十字病院) 神崎 貴子 先生 (社会保険神戸中央病院) 田淵 亨 先生 (赤穂市民病院) 高城 恵子 先生 (赤穂市民病院) 津花 晋輔 先生 (赤穂市民病院) 米澤 賢二 先生 (県立がんセンター) 村山 美香 先生 (県立塚口病院) 金森 洋子 先生 (兵庫医科大学病院) 竹田 理恵 先生 (兵庫医科大学病院) 福本 美保子 先生 (西宮市立中央病院) 中村 真一 先生 (公立八鹿病院) 浦瀬 百合子 先生 (関西労災病院) 千田 園子 先生 (県立西宮病院) 三村 喜彦 先生 (県立西宮病院) 藤村 あずさ 先生 (神戸赤十字病院) 清藤 美香 先生 (甲南病院) 藤原 基誠 先生 (公立神崎総合病院) 廣瀬 七生美 先生 (県立塚口病院)
平成23年9月13日	19:00～21:00【シニアコース】	参加人数 41名 ; 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	ミニ学術講演会「血小板自然凝集塊測定の見方と臨床的有用性」 症例検討会	星野 勝信 先生 (アボットジャパン ㈱) 仲井 和枝 先生 (関西労災病院)
平成23年11月8日	19:00～21:00【シニアコース】	参加人数 38名 ; 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	ミニ学術講演会「抗凝固療法の話」 症例検討会	鈴木 浩一 先生 (ロシュ・ダイアグノスティクス㈱) 松本 久幸 先生 (神戸大学医学部附属病院)
平成24年1月10日	19:00～21:00【シニアコース】	参加人数 33名 ; 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	平成23年度兵臨技精度管理血液フォローアップ報告 症例検討会	廣瀬 七生美 先生 (県立塚口病院) 出海 泰子 先生 (社会保険神戸中央病院)
平成24年3月13日	19:00～21:00【シニアコース】	参加人数 22名 ; 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	兵臨技サーベイ 血液・凝固検査部門報告 症例検討会	三村 喜彦 先生 (県立塚口病院) 東 里美 先生 (県立西宮病院)

病理・細胞検査研修会		研修会開催回数 15回	参加者総数 482名
平成23年4月20日	18:30～20:30【細胞診ジュニアコース】	参加人数 29名	生涯教育点数 専門20
宮野医療器(株)	総論・基礎	川嶋 雅也 先生 (㈱兵庫県臨床検査研究所)	
平成23年5月14日	14:00～17:00	参加人数 51名	生涯教育点数 専門20
宮野医療器(株)	胃癌へのハーセプチンの適応について ～HER2陽性進行・再発胃癌に対するハーセプチンの有効性～ ～胃癌診断HER2適応について～ ～ヒストラ HER2 FISHキットの胃癌適用における基礎的検討～ 病理技術 ～病理初心者のための、標本を上手に作るちょっとしたコツ～ ～脂肪組織の凍結標本作製における川本法 (フィルム法)の有用性～	和田 晃治 先生 (中外製薬㈱) 小沢 広樹 先生 (ロシュダイアグノスティクス㈱) 清瀬 慎一郎 先生 (㈱常光) 山田 寛 先生 (神戸大学医学部附属病院 病理部) 高橋 克巳 先生 (ライカマイクロシステムズ㈱)	
	平成23年5月18日	18:30～20:30【細胞診ジュニアコース】	参加人数 27名 ; 生涯教育点数 専門20
宮野医療器(株)	呼吸器	山下 展弘 先生 (神戸市立医療センター西市民病院)	
平成23年6月15日	18:30～20:30【細胞診ジュニアコース】	参加人数 26名	生涯教育点数 専門20
宮野医療器(株)	婦人科	川村 道広 先生 (神戸健康共栄会東神戸病院)	
平成23年7月13日	18:30～20:30【細胞診ジュニアコース】	参加人数 23名	生涯教育点数 専門20
宮野医療器(株)	泌尿器・体腔液	東 誠二 先生 (宝塚市立病院)	

平成23年7月27日	18:30～20:30【細胞診ジュニアコース】	参加人数 23名	生涯教育点数 専門20
宮野医療器(株)	非上皮性腫瘍	塚本 龍子 先生 (神戸大学医学部附属病院)	
平成23年8月31日	18:30～20:30【細胞診ジュニアコース】	参加人数 25名	生涯教育点数 専門20
宮野医療器(株)	乳腺・甲状腺	吉村 英雄 先生 (大阪大学医学部附属病院)	
平成23年9月7日	18:30～20:30【細胞診ジュニアコース】	参加人数 37名	生涯教育点数 専門20
宮野医療器(株)	一次模擬試験(スライド模試①)	川嶋 雅也 先生 (關兵庫県臨床検査研究所) 東 誠二 先生 (宝塚市立病院) 山下 展弘 先生 (神戸市立医療センター西市民病院) 川村 道広 先生 (東神戸病院) 中村 純子 先生 (兵庫医科大学 病院病理部)	
平成23年9月21日	18:30～20:30【細胞診ジュニアコース】	参加人数 28名	生涯教育点数 専門20
宮野医療器(株)	一次模擬試験(筆記模試①)	中村 純子 先生 (兵庫医科大学 病院病理部)	
平成23年9月28日	18:30～20:30【細胞診ジュニアコース】	参加人数 32名	生涯教育点数 専門20
宮野医療器(株)	一次模擬試験(スライド模試②)	真田 浩一 先生 (県立淡路病院)	
平成23年10月12日	18:30～20:30【細胞診ジュニアコース】	参加人数 30名	生涯教育点数 専門20
宮野医療器(株)	一次模擬試験(筆記模試②)	中村 純子 先生 (兵庫医科大学 病院病理部)	
平成23年11月20日	9:30～18:00【細胞診ジュニアコース】	参加人数 96名	生涯教育点数 専門20
神戸大学医学部	二次模擬試験(スライド標本検鏡)	川嶋 雅也 先生 (關兵庫県臨床検査研究所) 東 誠二 先生 (宝塚市立病院) 山下 展弘 先生 (神戸市立医療センター西市民病院) 川村 道広 先生 (東神戸病院) 中村 純子 先生 (兵庫医科大学 病院病理部) 長岡 克也 先生 (公立豊岡病院) 山田 寛 先生 (神戸大学医学部附属病院) 塚本 龍子 先生 (神戸大学医学部附属病院)	
平成24年1月28日	14:00～17:20	参加人数 28名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	平成23年度兵臨技細胞サ-ヘイ報告会 症例検討会 口腔、頸部領域の細胞診 ～細胞診を中心に検査の進め方について～	川嶋 雅也 先生 (關兵庫県臨床検査研究所) 東 誠二 先生 (宝塚市立病院) 山下 展弘 先生 (神戸市立医療センター西市民病院) 川村 道広 先生 (東神戸病院) 中村 純子 先生 (兵庫医科大学 病院病理部) 長岡 克也 先生 (公立豊岡病院) 山本 繁秀 先生 (姫路赤十字病院)	
平成24年2月23日	18:30～20:30	参加人数 5名	生涯教育点数 専門20
公立豊岡病院	平成23年度兵臨技細胞検査報告会 症例検討会	長岡 克也 先生 (公立豊岡病院)	
平成24年2月28日	19:00～21:00	参加人数 22名	生涯教育点数 専門20
(株)兵庫県臨床検査研究所	平成23年度兵臨技サ-ヘイ報告会 症例検討会	川嶋 雅也 先生 (關兵庫県臨床検査研究所) 小林 真 先生 ((株)兵庫県臨床検査研究所) 井上 瞳 先生 (姫路赤十字病院) 中山 知美 先生 (新日鐵広畑病院) 前田 晴美 先生 (姫路聖マリア病院)	

微生物検査研修会		研修会開催回数 10回		参加者総数 423名	
平成23年5月21日	15:30～17:30	参加人数 54名	生涯教育点数 専門20		
神戸大学医学部	感染症診断における遺伝子解析技術の活用について	大楠 清文 先生 (岐阜大学大学院医学研究科病原体制御学分野)			
平成23年5月21～22日	21日9:00～16:00,22日9:00～16:00	参加人数 19名	生涯教育点数 専門30		
神戸大学医学部附属病院	平成23年度微生物検査初級者講習会 ～検体材料の採取と保存～ ～染色の原理と方法～ ～培養および同定の進め方～ ～薬剤感受性検査～	藤原 美樹 先生 (關兵庫県臨床検査研究所) 足立 昌代 先生 (明石市立市民病院) 幸福 知己 先生 (県立西宮病院) 上霧 剛 先生 (県立尼崎病院)			
平成23年6月21日	18:30～20:30	参加人数 63名	生涯教育点数 専門20		
兵臨技研修センター	シリーズ:微生物検査便利手帳 ～裏ワザ紹介～ 兵庫県下における嫌気性菌検査の現状 ～アンケートによる同定および感受性検査の現況～ 食中毒に対する対応	藤原 美樹 先生 (關兵庫県臨床検査研究所) 幸福 知己 先生 (兵庫県立西宮病院) 吉田 弘之 先生 (神戸大学医学部附属病院)			
平成23年7月19日	18:30～20:30	参加人数 33名	生涯教育点数 専門20		
兵臨技研修センター	シリーズ:微生物検査便利手帳 ～裏ワザ紹介～ シリーズ:真菌検査① ～マスターしよう真菌検査法～ MALDI-TOF MS 微生物分野への応用と今後の展望 MALDI Biotyperで臨床微生物検査が変わる!	足立 昌代 先生 (明石市立市民病院) 竹川 啓史 先生 (神戸市立医療センター中央市民病院) 武沢 敏行 先生 (日本ベクトン・ディッキンソン(株)学術・製品開発グループ) 松山 由美子 先生 (ブルカー・ダルトニクス(株))			

平成23年9月20日	18:30～20:30	参加人数 34名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	シリーズ:微生物検査便利手帳 ～裏ワザ紹介～ シリーズ:真菌検査② ～マスターしよう真菌検査法～ 嫌気性菌検査の進め方 ～基礎編～ 臨床検査技師が知っておきたい感染対策	高橋 敏夫 先生 (医療法人社団神鋼会 神鋼病院) 竹川 啓史 先生 (神戸市立医療センター中央市民病院) 幸福 知己 先生 (兵庫県立西宮病院) 吉田 弘之 先生 (神戸大学医学部附属病院)
平成23年10月21日	18:30～20:30	参加人数 57名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	シリーズ:微生物検査便利手帳 ～裏ワザ紹介～ シリーズ:真菌検査③ ～マスターしよう真菌検査法～ 嫌気性菌感染症の基礎と検査 ～臨床治療に役立つ検査のポイント～	藤原 美樹 先生 (岡山県立総合医療センター) 竹川 啓史 先生 (神戸市立医療センター中央市民病院) 国広 誠子 先生 (山口県立総合医療センター)
平成23年11月15日	18:30～20:30	参加人数 48名 生涯教育点数 専門20
ラッセホール	症例カンファレンスには、こう参加する ～臨床医とのディスカッションの進め方～	山本 勇気 先生 (神戸大学医学部附属病院 感染症内科) 西村 翔 先生 (神戸大学医学部附属病院 感染症内科) 大場 雄一郎 先生 (神戸大学医学部附属病院 感染症内科)
平成23年12月22日	18:30～20:30	参加人数 46名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	こらからの臨床微生物検査の話をしよう ～同定検査を極めよう～	大楠 清文 先生 (岐阜大学大学院医学研究科病原体制御学分野)
平成24年2月21日	18:30～20:30	参加人数 32名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	泌尿器領域における尿検査の意義 コントロールサーベイ速報	山中 和明 先生 (県立西宮病院) 吉田 弘之 先生 (神戸大学医学部附属病院)
平成24年3月21日	18:30～20:30	参加人数 37名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	Clostridium difficile感染症 (CDI) クオンティフェロンTBゴールド検査のポイント ～検査における注意点～ 感染制御における臨床微生物検査技師の役割	原 哲郎 先生 (アリーアメディカル(株)) 藤原 美樹 先生 (岡山県立総合医療センター) 吉田 弘之 先生 (神戸大学医学部附属病院)

一般検査研修会

研修会開催回数 8回

参加者総数 353名

平成23年4月21日	19:00～20:30	参加人数 50名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	尿沈渣検査標準法の解説	石川 正美 先生 (社会保険神戸中央病院)
平成23年5月15日	13:30～16:30【ジュニアコース第1回】	参加人数 28名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	尿沈渣 ～赤血球・白血球～	大島 佳那子 先生 (加古川総合保健センター) 田中 友美 先生 (小国病院) 奈須 聖子 先生 (兵庫県臨床検査研究所)
平成23年6月12日	13:30～16:30【ジュニアコース第2回】	参加人数 33名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	尿沈渣 ～赤血球・白血球・上皮・円柱～	大島 佳那子 先生 (加古川総合保健センター) 田中 友美 先生 ((医)伯鳳会 産科・婦人科 小国病院) 奈須 聖子 先生 (兵庫県臨床検査研究所)
平成23年8月7日	9:30～16:30【京阪神一般検査研修会】	参加人数 99名 生涯教育点数 専門20
神戸常盤大学	穿刺液(胸・腹水)細胞および髄液細胞 ～ギムザ染色の細胞像について～ 穿刺液(胸・腹水)細胞および髄液細胞 尿試験紙の基礎(ランチョンセミナー)	佐伯 仁志 先生 (国立病院機構滋賀病院) 堀田 真希 先生 (国立大学法人大阪大学医学部附属病院) アーケレイ
平成23年10月28日	19:00～20:30【ジュニアコース第3回】	参加人数 53名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	髄液検査 ～基礎から臨床まで～	石川 正美 先生 (社会保険神戸中央病院)
平成23年11月6日	15:00～17:00	参加人数 18名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	これからの尿検査の展望 ～学校教育者の立場から～	今井 宣子 先生 (大阪大学医学部)
平成24年1月22日	9:30～15:30【一般検査セミナーin姫路】	参加人数 56名 生涯教育点数 専門20
姫路市勤労会館	便潜血検査の新しい取り組み 異型細胞の見つけ方 サーベイ報告 ～赤血球円柱の出現と変形赤血球の関係～ 全自動尿統合分析装置UX-2000のご提案(ランチョンセミナー) 尿検査法2010の注意点と問題点	栄研化学 佐伯 仁志 先生 (国立病院機構滋賀病院) 石川 正美 先生 (社会保険神戸中央病院) 宮前 英治 先生 (シスメックス(株)) 宿谷 賢一 先生 (東京大学医学部附属病院)
平成24年3月14日	19:00～20:30【ジュニアコース西播開催】	参加人数 16名 生涯教育点数 専門20
姫路市勤労会館	サーベイ結果から分かること ～赤血球円柱と糸球体型赤血球の関係～ ～便潜血の標準化に向けて～	石川 正美 先生 (社会保険神戸中央病院) 中野 幸弘 先生 (宝塚市立病院)

学術部合同研修会

研修会開催回数 8回

参加者総数 248名

平成23年4月15日	19:00～21:00	参加人数 21名 生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	《チーム医療・臨床化学検査合同研修会》 糖尿病マーカー 最近の話題と新しい検査(尿中ミオイノシトル)	松本 美枝 先生 (積水メディカル(株)カスタマーサポートセンター)
平成23年5月27日	18:30～20:30	参加人数 30名 生涯教育点数 基礎20

兵臨技研修センター	《チーム医療・臨床化学検査合同研修会》 アルブミンとNSTの基礎 NST稼働施設紹介～臨床検査科が出来ること～	笹浦 明男 先生 (鶴カインソ) 松原 千種 先生 (公立神崎総合病院)	
平成23年7月15日	18:30～20:30	参加人数 12名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	《免疫血清・臨床化学検査合同研修会》 腫瘍マーカーにおける標準化への取り組み ～標準化の現状と課題～	足立 祥子 先生 (和光純薬工業㈱)	
平成23年9月16日	18:30～20:30	参加人数 16名	生涯教育点数 基礎20
兵臨技研修センター	《チーム医療・臨床化学検査合同研修会》 糖尿病マーカー～グリコアルブミンをめぐる最近の話題～	松本 美枝 先生 (積水メディカル(株))	
平成23年11月12日	14:00～17:00	参加人数 65名	生涯教育点数 専門20
兵臨技研修センター	《血液・病理検査合同研修会》 エクセレントモデルXNシリーズの新規パラメーターについて 節性・節外性悪性リンパ腫形態観察のポイント	越智 康浩 先生 (シスメックス(株)) 西 国広 先生 ((株)エスアールエル)	
平成23年12月9日	19:00～20:30	参加人数 10名	生涯教育点数 基礎20
兵臨技研修センター	《チーム医療・臨床化学検査合同研修会》 亜鉛(Zn)の有用性 ～亜鉛欠乏症でこんな症状も!?亜鉛の意外な効能～	橋本 寛喜 先生 (㈱シノテスト 国際部)	
平成23年12月10日	10:00～17:00	参加人数 52名	生涯教育点数 基礎20
兵臨技研修センター	《チーム医療・生理検査合同研修会》 睡眠時無呼吸症候群ってご存じですか? 睡眠時無呼吸検査(PSG)の実際	小林 和幸 先生 (神戸大学大学院医学研究科呼吸器内科学特命講師) 丸本 圭一 先生 (関西電力病院)	
平成24年3月16日	19:00～20:30	参加人数 42名	生涯教育点数 基礎20
兵臨技研修センター	《チーム医療・臨床化学検査合同研修会》 HbA1cの国際標準化について ～HbA1cの標準化のトピックスが盛り沢山～	金田 幸枝 先生 (積水メディカル(株))	

兵臨技学術奨励賞受賞記念講演

研修会開催回数 1回

参加者総数 57名

平成23年3月25日	11:30～12:00	参加人数 57名	生涯教育点数 専門20
生田文化会館	学術奨励賞受賞記念講演	田淵 亨 先生 (赤穂市民病院) 中筋 幸司 先生 (神戸通信病院)	

兵庫県医学検査学会および地区研究発表会、地区研修会

開催回数 3回

参加者総数 197名

平成23年6月12日	10:00～15:00	参加人数 32名	生涯教育点数 専門20
但馬空港多目的ホール	【第32回但馬地区研修会・学術研究発表会】 当院における緊急輸血の実施状況 電気化学発光免疫測定法(ECLIA)を用いた「エクルーシス試薬プラットフォームSPCT」の紹介 ミュータスワーク-30によるプロカルシトニン測定の有用性 全自動尿中有形成成分分析装置F1000iを用いた細菌種推定の可能性に関する検討 糖尿病妊婦の血統モニタリングにおけるグリコアルブミンの有用性について 当院における乳癌invasive micropapillary carcinomaの3症例経過観察に心エコー図検査が有用であった劇症型心筋炎の1症例早期検査報告の取り組みとその評価	森垣 ますみ 先生 (公立豊岡病院) 竹内 彩子 先生 (ロシュ・ダイアグノスティックス㈱) 足立 祥子 先生 (和光純薬工業㈱) 中村 真一 先生 (公立八鹿病院) 宮尾 享文 先生 (積水メディカル㈱) 阿部 結穂 先生 (公立八鹿病院) 永田 純子 先生 (公立豊岡病院) 小林 佳奈 先生 (県立柏原病院)	
平成23年7月3日	10:00～15:00	参加人数 139名	生涯教育点数 専門20
太子町立文化会館 あすかホール	【第19回兵庫県医学検査学会・第29回西播地区研究発表会】 当院における耳鼻科領域の穿刺吸引細胞診 verrucous carcinomaの一例 当院におけるPSG検査と各種指標との比較検討 当社における寄生虫卵の検出状況 QuantiFERON-TB Goldの導入における基礎的検討 PT試薬変更に伴う検討 糖尿病チーム医療のための電子化3次元パス～加齢要因をどう説明するか～ ヘモグロビンA1c測定における異常ヘモグロビンの影響 当院でみられたHELLP症候群発症前後の患者状態と検査値	永谷 たみ 先生 (姫路赤十字病院) 玉岡 紗矢佳 先生 (社団法人 姫路市医師会) 奥谷 一真 先生 (赤穂中央病院) 藤江 茂人 先生 ((株)兵庫県臨床検査研究所) 小畑 早紀 先生 ((株)兵庫県臨床検査研究所) 藤原 基誠 先生 (公立神崎総合病院) 前田 つぐみ 先生 (赤穂中央病院) 坂元 慎一 先生 ((医)財団姫路聖マリア会 総合病院姫路聖マリア病院) 田中 友美 先生 ((医)伯鳳会 産科・婦人科 小国病院)	
平成24年3月3日	13:00～16:00【第21回東播地区研修会】	参加人数 26名	生涯教育点数 専門20
県立加古川医療センター	採血による検査値誤差について LAMP法による結核菌群の新たな迅速遺伝子検査	藤本 小織 先生 (テルモ(株)) 佐々木 泰治 先生 (栄研化学(株))	

医療職五団体合同研修会

研修会開催回数 1回		参加者総数 22名	
平成24年2月25日	13:30～16:30	参加人数 22名	生涯教育点数 基礎20
兵庫県看護協会会館 ハーモニーホール	第39回医療職五団体合同研修会 災害地での活動報告 福島原発事故による放射線被ばくを考える	榎村 友隆 先生 (いでクリニック(兵庫県臨床工学技士会)) 中尾 有佳子 先生 (特別養護老人ホームブルーバレー(兵庫県栄養士会)) 松田 武史 先生 (医療法人社団神鋼会 新神戸ドック健診クリニック) 長谷川 泰子 先生 ((社)兵庫県看護協会) 清水 操 先生 (市立川西病院(兵庫県放射線技師会)) 諸澄 邦彦 先生 (日本放射線公衆安全学会 会長)	

組織部・学術部合同研修会

研修会開催回数 5回		参加者総数 102名	
平成23年9月25日	12:30～17:00	参加人数 18名	生涯教育点数 専門20
兵庫技研修センター	雇用促進と人材育成事業 腹部超音波検査実技講習会(組織部、学術部合同開催) ～基本操作と肝の解剖～ ～実技講習会～	綿貫 裕 先生(姫路赤十字病院) 福岡 恵子 先生(神戸大学医学部付属病院) 岩崎 信広 先生(神戸市立医療センター中央市民病院)	
平成23年10月9日	13:00～17:00	参加人数 18名	生涯教育点数 専門20
兵庫技研修センター	雇用促進と人材育成事業 腹部超音波検査実技講習会(組織部、学術部合同開催) ～胆・膵の解剖～ ～実技講習会～	綿貫 裕 先生(姫路赤十字病院) 福岡 恵子 先生(神戸大学医学部付属病院) 岩崎 信広 先生(神戸市立医療センター中央市民病院)	
平成23年10月16日	13:00～17:00	参加人数 18名	生涯教育点数 専門20
兵庫技研修センター	雇用促進と人材育成事業 腹部超音波検査実技講習会(組織部、学術部合同開催) ～脾・腎の解剖～ ～実技講習会～	綿貫 裕 先生(姫路赤十字病院) 福岡 恵子 先生(神戸大学医学部付属病院) 岩崎 信広 先生(神戸市立医療センター中央市民病院)	
平成23年10月23日	13:00～17:00	参加人数 18名	生涯教育点数 専門20
兵庫技研修センター	雇用促進と人材育成事業 腹部超音波検査実技講習会(組織部、学術部合同開催) ～実技講習会～	綿貫 裕 先生(姫路赤十字病院) 福岡 恵子 先生(神戸大学医学部付属病院) 岩崎 信広 先生(神戸市立医療センター中央市民病院)	
平成23年11月6日	10:30～15:30【第5回学術・組織部丹但地区研修会】	参加人数 30名	生涯教育点数 専門20
公立豊岡病院講堂	超音波実技講習会	綿貫 裕 先生(姫路赤十字病院) 岩崎 信広 先生(神戸市立医療センター中央市民病院) 林 愛子 先生(姫路赤十字病院) 三木 俊 先生(八尾市立病院)	

組織部地区研修会

研修会開催回数 6回		参加者総数 161名	
平成23年5月19日	18:30～20:30【平成23年度 第1回西播地区グループ研究会】	参加人数 17名	生涯教育点数 専門20
太子町立文化会館 あすかホール	凝固の基礎	塚原 通男 先生 (シスメックス(株))	
平成23年9月16日	18:30～20:00【平成23年度第1回東播地区ナイトセミナー】	参加人数 49名	生涯教育点数 専門20
県立加古川医療センター	血液型検査について	古杉 光明 先生 (オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス(株))	
平成23年9月22日	18:30～20:30【平成23年度第2回西播地区グループ研究会】	参加人数 11名	生涯教育点数 専門20
太子町立文化会館 あすかホール	CKDとシスタチンCの最新情報	真鍋 祐樹 先生 (アルフレッサ ファーマ(株))	
平成23年10月27日	18:30～20:30【平成23年度第3回西播地区グループ研究会】	参加人数 23名	生涯教育点数 専門20
太子町立文化会館 あすかホール	尿沈渣検査2010の概要	宮前 英治 先生 (シスメックス(株) 学術情報課)	
平成23年11月18日	18:30～20:30【平成23年度第4回西播地区グループ研究会】	参加人数 30名	生涯教育点数 専門20
太子町立文化会館 あすかホール	血液検査データ(情報)から学ぶ ～血液細胞機能と血液疾患&類縁疾患～	横井 浩 先生 ((株)ベックマンコールター ダイアグノスティックス学術統括部門)	
平成23年11月25日	18:30～20:00【平成23年度第2回東播地区ナイトセミナー】	参加人数 31名	生涯教育点数 専門20
県立加古川医療センター	不規則抗体について	古杉 光明 先生 (オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス(株))	

新人研修会

研修会開催回数 1回		参加者総数 24名	
平成23年7月9日	15:00～17:00【平成23年度新人会員研修会】	参加人数 24名	生涯教育点数 専門20
兵庫技研修センター	院内感染と標準予防策 I 院内感染と標準予防策 II	衣笠 瑞穂 先生 (SRL感染防止商品販売部) 吉田 弘之 先生 (神戸大学医学部附属病院)	

総会		開催回数 2回	参加者総数 197名
平成23年7月3日	12:00～13:00	参加人数 140名	生涯教育点数 基礎30
太子町立文化会館 あすかホール	【平成23年度第2回兵臨技通常総会】		
平成24年3月25日	10:00～11:30	参加人数 57名	生涯教育点数 基礎30
生田文化会館	【平成24年度第1回兵臨技通常総会】		

公益活動		開催回数 6回	参加者総数 391名
平成23年4月9日	14:00～15:30	参加人数 40名	生涯教育点数 基礎20
明石市立産業交流センター	【市民公開講座「子宮の日」LOVE49キャンペーン】 子宮頸がんは恐くない ～治療する時代から予防する時代～ 子宮頸がんの細胞診 ～検診の現場から～	小笠原 利忠 先生（誠仁会大久保病院 産婦人科医師） 張 玉姫 先生（兵庫県健康財団保健検診センター）	
平成23年4月10日	14:00～15:30	参加人数 34名	生涯教育点数 基礎20
神戸市立新長田 勤労市民センター別館	【市民公開講座「子宮の日」LOVE49キャンペーン】 子宮頸がんは恐くない ～治療する時代から予防する時代～ 子宮頸がんの細胞診 ～検診の現場から～	小笠原 利忠 先生（誠仁会大久保病院 産婦人科医師） 張 玉姫 先生（兵庫県健康財団保健検診センター）	
平成23年6月12日	13:00～15:00	参加人数 54名	生涯教育点数 基礎20
但馬空港多目的ホール	【市民公開講座】 癌と臨床検査 血液検査データからのアプローチ 超音波検査を用いた乳癌検診 癌と病理診断	鳥居 睦美 先生（公立豊岡病院） 田野 美穂 先生（公立豊岡病院） 足立 靖 先生（公立豊岡病院臨床病理科）	
平成23年7月3日	13:00～15:00	参加人数 137名	生涯教育点数 基礎20
太子町立文化会館 あすかホール	【市民公開講座】 『心臓がオカシイ？～どんな症状、どんな検査、食事どうする？～』 あなたが循環器科を受診するとき ～こんな場合はどうでしょう？～ 心臓の検査をご紹介します 動脈硬化予防のための食事の摂り方	藤尾 栄起 先生（姫路赤十字病院 循環器科） 林 愛子 先生（姫路赤十字病院） 三野 幸治 先生（庫医科大学病院 臨床栄養部）	
平成23年11月3日	14:00～16:00	参加人数 45名	生涯教育点数 基礎20
(財)加古川総合保健 センター	【乳がん検診促進キャンペーン市民公開講座】 臨床検査技師の立場から ～乳房超音波の検診・診断・治療における有用性～ 医師の立場から ～乳がん検診のすすめ～	山神 麻紗子 先生（神鋼病院 乳腺センター） 小松 雅子 先生（兵庫県立加古川医療センター 乳腺外科）	
平成23年11月20日	10:00～14:30	参加人数 81名	生涯教育点数 基礎20
神戸常盤大学	【HIV・STI予防啓発キャンペーン市民公開講座】 HIV感染症とHIVスクリーニング検査 ～エイズ動向委員会報告及び弊社、国内の調査を元に～	島田 敦史 先生（アボットジャパン(株) マーケティング部）	

平成23年度活動報告 [2011年4月 ~ 2012年3月]

平成23年(2011年)

4月 2日・第1回理事会	兵臨技研修センター
9日・子宮がん検診促進キャンペーン市民公開講座	明石市立産業交流センター
10日・子宮がん検診促進キャンペーン市民公開講座	神戸市立新長田勤労市民センター
5月 7日・第1回常務理事会	兵臨技研修センター
・監査	兵臨技研修センター
28日・第2回理事会	兵臨技研修センター
6月 12日・丹但地区研修会	但馬空港多目的ホール
・市民公開講座	但馬空港多目的ホール
7月 3日・第2回通常総会	太子町立文化会館 あすかホール
・西播地区研究発表会	太子町立文化会館 あすかホール
9日・第2回常務理事会	兵臨技研修センター
・阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議	兵臨技研修センター
・新人研修会	兵臨技研修センター
・新人歓迎交流会	「Felicita」
8月 6日・第3回理事会	兵臨技研修センター
9月 3日・第3回常務理事会	台風のため電子会議
16日・第1回東播地区ナイトセミナー	県立加古川医療センター
23日・臨時理事会	兵臨技研修センター
10月 1日・第4回理事会	兵臨技研修センター
27日・西播地区グループ研究会	太子町立文化会館 あすかホール
11月 3日・乳がん検診促進キャンペーン市民公開講座	加古川保健センター 大ホール
・第4回常務理事会	加古川保健センター 3階会議室
6日・学術組織合同丹但地区研修会	公立豊岡病院 講堂
・丹但地区施設責任者・連絡者会議	公立豊岡病院
18日・西播地区グループ研究会	太子町立文化会館 あすかホール
20日・HIV・STI予防啓発キャンペーン市民公開講座	神戸常盤大学
25日・第2回東播地区ナイトセミナー	県立加古川医療センター
12月 3日・第5回理事会	兵臨技研修センター
17日・役員候補者選出委員会	兵臨技研修センター

平成24年(2012年)

1月 7日・日臨技会長選挙対策会議	兵臨技研修センター
14日・第5回常務理事会	兵臨技研修センター
・新年名刺(意見)交換会	兵臨技研修センター
2月 3日・阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議	兵臨技研修センター
4日・第6回理事会	兵臨技研修センター
10日・西播地区施設責任者・連絡者会議	太子町立文化会館 あすかホール
17日・東播地区施設責任者・連絡者会議	加古川西市民病院会議室
25日・第39回医療職五団体合同研修会	兵庫県看護協会会館
3月 3日・東播地区研修会	県立加古川医療センター
・東播地区施設責任者・連絡者会議	県立加古川医療センター
20日・第6回常務理事会	兵臨技研修センター
25日・平成23年度第1回通常総会・講演会	生田文化会館 大ホール
30日・西播地区グループ研修会	太子町立文化会館 あすかホール

正味財産増減計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科目	当年度	前年度	増減
【増加原因の部】			
会費収入	(13,430,000)	(12,727,800)	(702,200)
正会員会費収入	10,630,000	9,277,800	1,352,200
賛助会員会費収	2,800,000	3,450,000	△ 650,000
事業収入	(8,254,651)	(10,260,850)	(△ 2,006,199)
衛生思想向上	30,000	110,000	△ 80,000
学術	2,947,750	2,828,000	119,750
精度管理	3,009,001	3,073,000	△ 63,999
記念事業	0	1,025,000	△ 1,025,000
会員資質向上	1,137,900	1,794,850	△ 656,950
広報	1,130,000	1,430,000	△ 300,000
受託収入	(2,478,590)	(2,042,000)	(436,590)
精度管理事業受託収入	1,294,440	0	1,294,440
日臨技受託収入	1,184,150	2,042,000	△ 857,850
助成金収入	(1,832,400)	(784,000)	(1,048,400)
細胞検査士会助成金	41,900	0	41,900
日臨技助成金	1,790,500	784,000	1,006,500
寄附金収入	(10,000)	(0)	(10,000)
雑収入	(562,686)	(57,453)	(505,233)
受取利息	22,843	35,453	△ 12,610
雑収入	539,843	22,000	517,843
什器備品購入額	(0)	(394,211)	△ 394,211
合計	26,568,327	26,266,314	302,013
【減少原因の部】			
公益事業費	(16,306,119)	(15,215,515)	(1,090,604)
共益事業費	(7,019,264)	(8,858,070)	△ 1,838,806
管理費	(2,295,733)	(4,762,044)	△ 2,466,311
減価償却費	(333,774)	(278,950)	(54,824)
合計	25,954,890	29,114,579	△ 3,159,689
正味財産減少額	613,437	△ 2,848,265	3,461,702
繰越正味財産額	11,251,500	14,099,765	△ 2,848,265
正味財産合計額	11,864,937	11,251,500	613,437

貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預貯金	10,097,470	8,868,165	1,229,305
未収金	50,000	0	50,000
前払金	0	0	0
流動資産合計	10,147,470	8,868,165	1,279,305
2. 固定資産			
什器備品	2,743,245	2,743,245	0
減価償却累計額	△ 2,019,984	△ 1,686,210	△ 333,774
保証金	2,500,000	2,500,000	0
研修センター維持積立預金	2,527,948	2,526,269	1,679
功労賞基金預金	5,000,000	5,000,000	0
固定資産合計	10,751,209	11,083,304	△ 332,095
資産合計	20,898,679	19,951,469	947,210
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	8,905,000	8,615,000	290,000
預り金	128,742	84,969	43,773
流動負債	9,033,742	8,699,969	333,773
負債合計	9,033,742	8,699,969	333,773
III 正味財産の部			
正味財産	11,864,937	11,251,500	613,437
(うち当期正味財産増減額)	(613,437)	(2,848,265)	
負債及び正味財産	20,898,679	19,951,469	947,210

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

有形固定資産……定額法による減価償却を実施しています。

(2) 資産の範囲について

資産の範囲には、現金、預金、未収金、未払金、前受金、前払金及び立替金、預り金を含めます。

なお当期末残高は2.に記載するとおりです。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預貯金	8,868,165	10,097,470
未収金	0	50,000
前払金	0	0
合 計 (A)	8,868,165	10,147,470
前受金	8,615,000	8,905,000
預り金	84,969	128,742
合 計 (B)	8,699,969	9,033,742
次期繰越収支差額(A)-(B)	168,196	1,113,728

財 産 目 録

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預貯金	(10,097,470)	(8,868,165)	(1,229,305)
現金 現金手許有高	306,700	1,008,825	△ 702,125
普通預金*1	565,915	649,503	△ 83,588
定期預金*2	3,023,613	3,022,785	828
振替貯金 01180-5-5170	6,201,242	4,187,052	2,014,190
未収金(広告収入)	(50,000)	(0)	(50,000)
前払金	(0)	(0)	(0)
流動資産合計	10,147,470	8,868,165	1,279,305
2. 固定資産			
什器備品(別紙明細)	(2,743,245)	(2,743,245)	(0)
減価償却累計額	(△ 2,019,984)	(△ 1,686,210)	(△ 333,774)
保証金	(2,500,000)	(2,500,000)	(0)
功労賞基金預金	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
研修センター維持積立預金	(2,527,948)	(2,526,269)	(1,679)
固定資産合計	10,751,209	11,083,304	△ 332,095
資産合計	20,898,679	19,951,469	947,210
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	(8,905,000)	(8,615,000)	(290,000)
預り金	(128,742)	(84,969)	(43,773)
(日臨技会費入会金、近臨技会費等)			
流動負債合計	9,033,742	8,699,969	333,773
負債合計	9,033,742	8,699,969	333,773
正味財産	11,864,937	11,251,500	613,437

*1 普通預金 三井住友銀行 三宮支店 521,506円
 普通預金 ゆうちょ銀行 神戸商工貿易ビル支店 44,409円
 *2 定期預金 三井住友銀行 神戸営業部 3,023,613円

備 品 目 録

(平成24年4月20日現在)

品 名	購入年月	耐用年数	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
ノートパソコン	H, 12, 04	5年	337,654	324,148	13,506
デスクトップパソコン	H, 13, 08	5年	206,010	197,770	8,240
エプソンプロジェクター	H, 14, 07	5年	503,370	483,235	20,135
電 話 機	H, 18, 03	6年	315,000	286,871	28,129
精度管理事業支援システム	H, 21, 02	5年	987,000	625,100	361,900
会 員 管 理 シ ス テ ム	H, 22, 12	5年	258,450	68,820	189,630
ノートパソコン	H, 23, 01	5年	135,761	33,940	101,821
合 計			2,743,245	2,019,884	723,361

監査報告書

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 富永 博夫 殿

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 定款第 23 条 1 項の規定に基づき、
社団法人 兵庫県臨床検査技師会平成 23 事業年度（平成 23 年 4 月 1 日から
平成 24 年 3 月 31 日迄）の業務及び会計について監査を実施しました。

1. 監査方法の概要

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会の関係者からの報告並びに説明を
受け、事業報告、事業報告の附属明細書類、貸借対照表、正味財産増減計
算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書類、財産目録等の
監査を実施しました。

2. 監査の結果

1) 業務監査の結果

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会の業務については、法令及び会の事
業計画等に基づき適正に運営されており、事業報告書は会の業務運営の状
況を正しく示していると認めます。

2) 会計監査の結果

財務諸表及び決算報告書は、必要な事項を正しく示していると認めます。

平成 24 年 4 月 27 日

学校法人 玉田学園 神戸常盤大学

監事

向井 正彦



公益社団法人 兵庫県栄養士会

監事

近藤 恭弘

